

NPO在宅ケアを支える診療所・ 市民全国ネットワーク 第25回全国の集い in東京2019 地域医療研究会 全国大会 in東京2019

大会長 **三嶋 泰之**
(医療法人社団佐倉の風
さくら風の村訪問診療所 理事長)

副大会長 **水野 恵司** (帝京平成大学薬学部 教授)
菅原 由美 (全国ボランティアナースの会
キャンパス代表)

大会長 **春田 明郎**
(神奈川県勤労者医療生活協同組合
横須賀中央診療所)

副大会長 **長田 博昭** (特定医療法人社団若林会
湘南中央病院 理事長)

みんなでつくる地域包括ケア
～地域共生社会をめざして～



2019年

会期

9.15 (日) ~ **16** (月・祝)

会場

帝京平成大学 池袋キャンパス
東京都豊島区東池袋2-51-4



URL

<http://kinki-convention.jp/tsudoi2019.tokyo/>

大会事務局

NPO 在宅ケア全国ネット 大会事務局
医療法人社団実幸会 いらはら診療所 (担当: 浅沼、田中)
TEL : 047-347-2231
E-mail : 2019-zenkokutaikai@irahara.or.jp

地域医療研究会 大会事務局
特定医療法人社団若林会 湘南中央病院

運営事務局

有限会社 トータルリバー
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビル1階
TEL : 03-5533-8895 FAX : 03-5533-8896
E-mail : goudointokyo@totalriver.co.jp

1日目プログラム 9/15(日)

【地域医療研究会・在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 合同企画】

基調講演 「医療・介護の歴史・経済と改革の方向性」(仮)

演者:池上直己氏

合同シンポジウム 座長:三嶋泰之氏、春田明郎氏

演者:苛原実氏、小倉和也氏、松本文六氏、亀井克典氏

【実践交流会】

(カテゴリー)

- ① 在宅生活の継続 ②訪問・通所 ③緩和ケアと看取り ④人材育成・教育 ⑤地域で支える認知症ケア
⑥口腔ケア栄養管理 ⑦これからの地域包括ケア ⑧新しい試み ⑨薬の医療介護連携

常日頃から皆さんが現場で実践している事を発表し交流する会です。カテゴリーを9つに分け例年様々な職種の方が参加しています。在宅ケアを継続していくためのちょっとしたコツや人材不足、人材教育に関すること等新しい取り組みを行った事例。成功体験だけでなく失敗体験でも構いません。医療介護・市民の皆さん、分け隔てない交流ができるような場を目指しております。ぜひ多くのご参加をお待ちしております。

(過去の演題例)

- ・バルン、抜いてみませんか?
- ・デイケア職員との連絡ノートのやりとりが主介護者に与える影響
- ・外国人留学生の施設での就労と苦勞 等々

発表するのはちょっと・・・と
思われる方は、まずは、会場
に足を運んでみてください

【シンポジウム】

「医療崩壊の再来」(医師法・医療法の改正と専門医制度・医師偏在)

演者:本田 宏氏、松本文六氏

2日目プログラム 9/16(月・祝)

【シンポジウム】

「団塊／全共闘世代の未来と課題 ～続全共闘白書アンケートを素材に(仮)」

演者:二木啓孝氏、上野千鶴子氏、前田和夫氏

(趣旨)50年前、日本各地の学園を中心に、若者たちによって社会の諸制度に対して異議申し立ての運動が起きた。いわゆる全共闘運動である。それを中心に担ったのは団塊世代。そんな彼らに対して収入から年金・介護問題、政治、社会制度への問題提起など75項目に及ぶアンケートが現在実施されている。高齢社会の厳しい現実を彼らはどう受け止め、どんな覚悟でいるのかを社会学者の上野千鶴子氏、ジャーナリストの二木啓孝氏らに読み解いてもらいます。

【ワークショップ】

「認知症を自分事として考えよう」

座長:大澤 誠氏、内門大丈氏 演者:繁田雅弘氏

(趣旨)認知症を自分事として考えてみよう。認知症は、発症や進行を遅らせるための様々な知見が積み重ねられてきていますが、例えば生活習慣要員を改善し脳に良い活動をして3分の2の認知症は予防できないと考えられています。その中で認知症に寄り添う家族の気持ちに支援者は何が出来るのか。私たち援助者はつつい認知症を他人事としてとらえてしまいます。このセッションを通じて認知症を自分事として考えるという見方を再認識して頂き、日常臨床に活かせる企画です。医師・看護師・薬剤師・リハ職・介護職・ケアマネジャー職など多職種からの大勢の参加をお待ちしています。

上記はプログラムのほんの一例です。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://kinki-convention.jp/tsudo2019.tokyo/>

